

◆ 今週のコメント

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が5例(10歳代男性2例, 40歳代男性, 70歳代男性, 80歳代女性)あります。本年の累積報告数は9例となっています。
詳細は下記ホームページを御覧ください。
○京都市感染症情報センター「腸管出血性大腸菌感染症発生状況」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- 梅毒の報告が3例(20歳代女性, 30歳代男性, 60歳代男性)ありました(第27週, 第28週追加報告分含む)。本年の累積報告数は19例となっています。
梅毒の感染経路や治療, 予防等に関して「梅毒に関するQ&A」としてまとめられていますので, 以下のホームページを御覧ください。
○厚生労働省「梅毒に関するQ&A」
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html

◆ 今週のトピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

- 今週, 京都市における腸管出血性大腸菌感染症の報告が5例あり, 平成28年の累積報告数は9例となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類: 結核 3例(肺結核 2例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 1例
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 5例【1月以降の累積報告数 9例】
- 四類: デング熱 1例(第28週追加分)【1月以降の累積報告数 3例】
- 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 2例(第28週追加分)【1月以降の累積報告数 53例】
- 五類: 梅毒(早期顕症2例, 晩期顕症1例)(第27週, 第28週追加分含む)【1月以降の累積報告数 19例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	3.40	143
	② 手足口病	2.00	84
	③ ヘルパンギーナ	1.60	67
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.71	30
	⑤ 流行性耳下腺炎	0.60	25
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

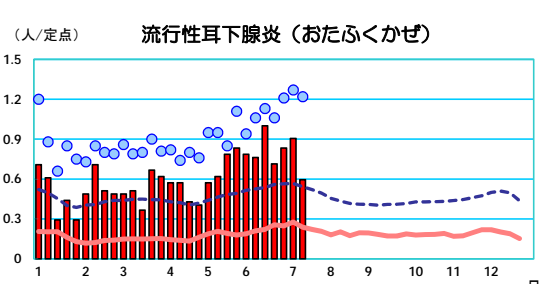
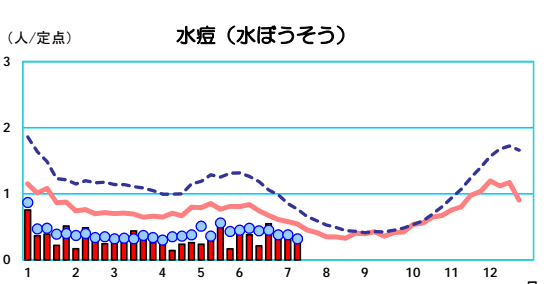
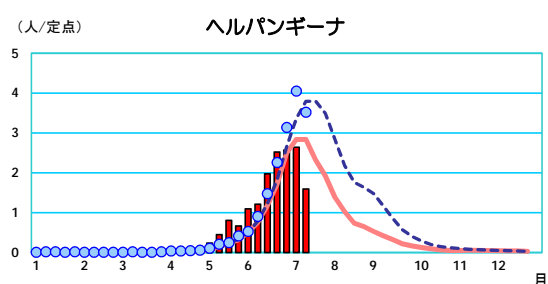
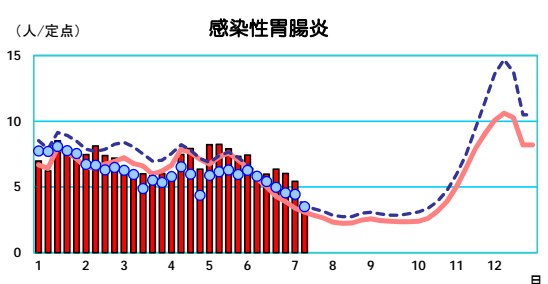
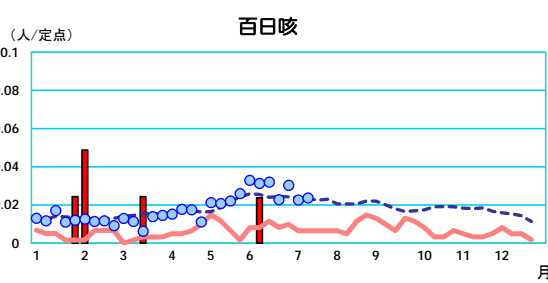
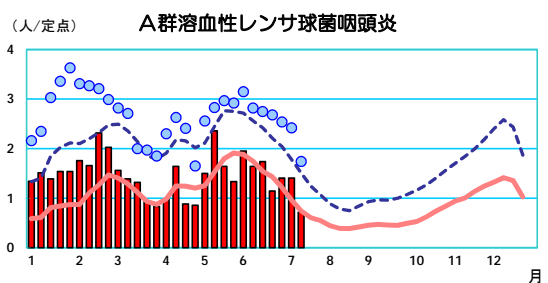
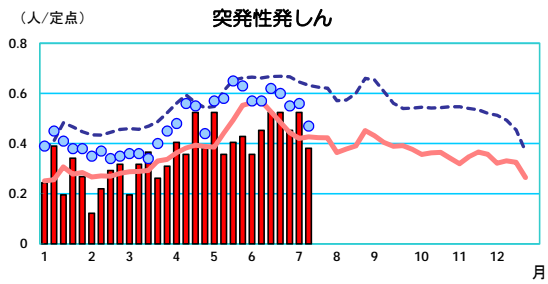
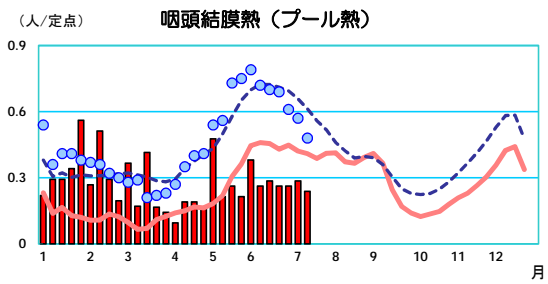
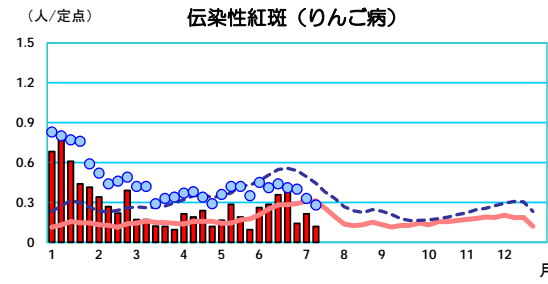
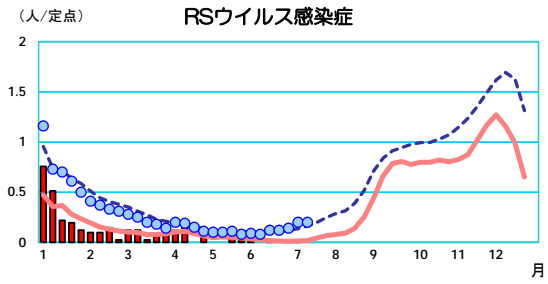
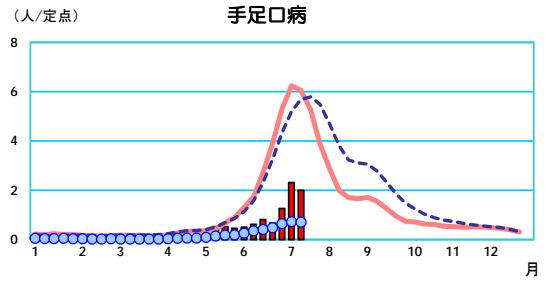
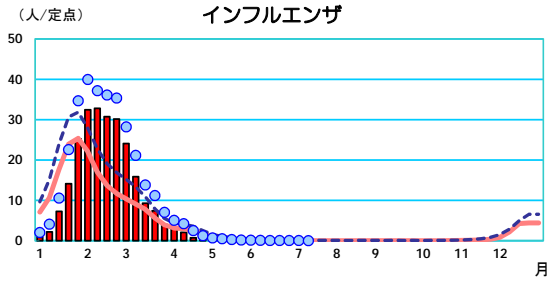
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成28年7月27日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



第29週(7月18日～7月24日)トピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

京都市及び全国の発生動向

今週、京都市における腸管出血性大腸菌感染症の報告が5例あり、平成28年の累積報告数は9例となりました(表1, 図1)。直近5年間(平成23～27年)の年次別報告数は、全国では年間4千例前後で推移しています(表1)。京都市においては年間26～46例(平均34例)と変動幅が比較的小さくなっています。

本感染症の発生は夏季に多く、全国では昨年、第26、27週に200例を超える報告がありました(図1)。京都市においても例年、6月から9月にかけて特に報告数が多いことから(図2)、今後の発生動向に注意が必要です。

症状

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を産生する大腸菌を原因とする感染症です。代表的なものは、「腸管出血性大腸菌O157」で、そのほかに「O26」や「O111」などがあります。多くの場合、3～5日の潜伏期間の後、激しい腹痛、頻回の水様便で発病し、まもなく著しい血便となります。嘔吐や38℃台の高熱を伴うこともあります。有症者の6～7%において、下痢などの初発症状の数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症などの重症な合併症を発症します。HUSは子供と高齢者に起こりやすく、死に至ることもあります。

予防

食肉の十分な加熱処理、調理器具の洗浄消毒、手洗いの励行などにより、食中毒予防を徹底しましょう。また、ヒトからヒトへの二次感染を防ぐため、トイレの後や食事前などは特に石鹸と流水で手をよく洗いましょう。

表1 京都市及び全国の年次別報告数

		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年*
京都市	男性	15	14	17	18	7	7
	女性	19	13	29	17	19	2
	合計	34	27	46	35	26	9
全国	男性	1771	1713	1815	1821	1582	493
	女性	2169	2055	2229	2330	1985	672
	合計	3940	3768	4044	4151	3567	1165

*平成28年7月24日まで

図1 京都市及び全国の報告数の推移(平成27年以降)

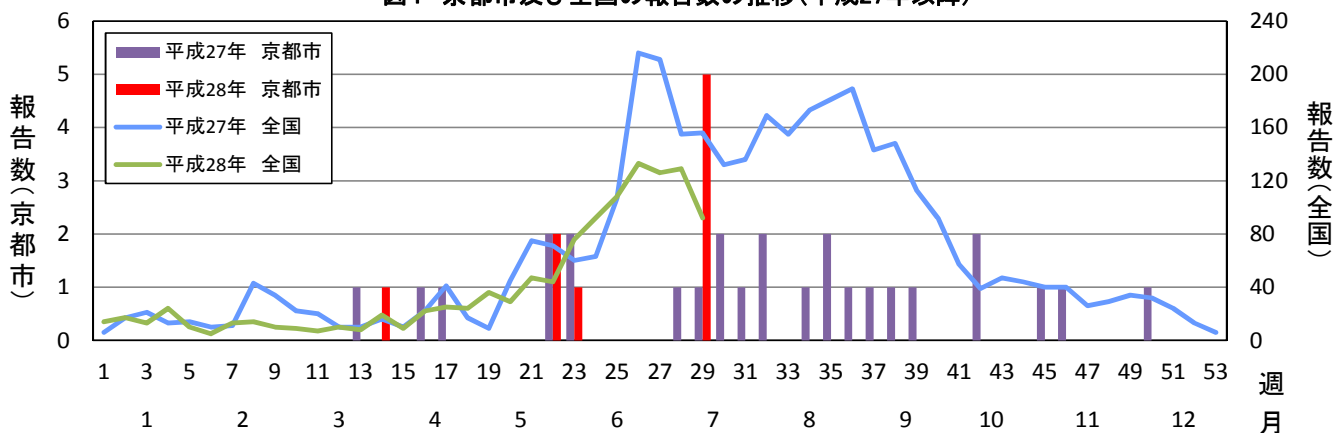
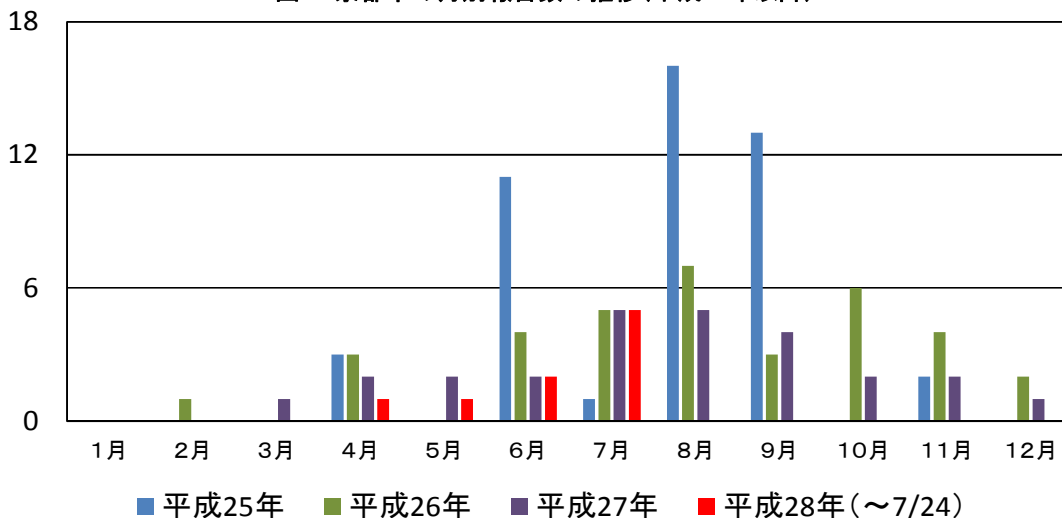


図2 京都市の月別報告数の推移(平成25年以降)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第29週

平成28年7月18日～平成28年7月24日

データ入手日:平成28年7月27日

疾病,行政区別報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染性紅斑	突 発性発しん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行性耳下腺炎	急 性出血性結膜炎	流 行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (※2)	無 菌性髄膜炎	マイ コプラズマ肺炎	クラ ミジア肺炎 (※3)	感 染性胃腸炎 (※4)
男女合計	-	-	2	3	2	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	2	3	2	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	1	1	3	2	1	-	-	-	9	2	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	6	33	1	3	1	5	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-
中京	-	-	1	-	4	3	6	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	3	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	6	3	-	9	-	3	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	1	1	11	2	4	-	1	-	7	1	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	3	1	16	2	21	1	3	-	11	5	-	3	-	-	-	-	-
伏見	-	-	2	5	32	3	29	3	3	-	24	9	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	4	17	-	8	-	1	-	3	6	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	10	30	143	14	84	5	16	-	67	25	-	4	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染性紅斑	突 発性発しん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行性耳下腺炎	急 性出血性結膜炎	流 行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (※2)	無 菌性髄膜炎	マイ コプラズマ肺炎	クラ ミジア肺炎 (※3)	感 染性胃腸炎 (※4)
男女合計	-	-	0.50	0.75	0.50	0.25	0.25	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	0.50	0.75	0.50	0.25	0.25	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	0.33	0.33	1.00	0.67	0.33	-	-	-	3.00	0.67	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	1.50	8.25	0.25	0.75	0.25	1.25	-	0.50	-	-	1.00	-	-	-	-	-
中京	-	-	0.33	-	1.33	1.00	2.00	-	-	-	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	1.50	9.50	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	1.50	0.75	-	2.25	-	0.75	-	0.75	0.50	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1.50	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	0.33	0.33	3.67	0.67	1.33	-	0.33	-	2.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	0.60	0.20	3.20	0.40	4.20	0.20	0.60	-	2.20	1.00	-	3.00	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.29	0.71	4.57	0.43	4.14	0.43	0.43	-	3.43	1.29	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	0.80	3.40	-	1.60	-	0.20	-	0.60	1.20	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	0.24	0.71	3.40	0.33	2.00	0.12	0.38	-	1.60	0.60	-	0.40	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第29週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年7月18日～平成28年7月24日

データ入手日:平成28年7月27日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		10	-	-	4	1	-	-	3	-	-	-	-	1	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		30	-	-	2	4	2	4	3	-	4	3	5	1	1	1						
感染性胃腸炎		143	2	12	29	21	9	17	5	6	3	2	4	13	7	13						
水痘		14	-	1	1	2	3	2	1	3	-	-	1	-	-	-						
手足口病	年齢3	84	-	6	23	17	16	12	5	3	1	1	-	-	-	-						
伝染性紅斑		5	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-						
突発性発しん		16	-	3	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		67	-	8	23	17	7	5	3	4	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		25	-	-	2	3	-	6	2	1	2	1	4	2	-	2						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.24	-	-	0.10	0.02	-	-	0.07	-	-	-	-	0.02	-	0.02						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.71	-	-	0.05	0.10	0.05	0.10	0.07	-	0.10	0.07	0.12	0.02	0.02	0.02						
感染性胃腸炎		3.40	0.05	0.29	0.69	0.50	0.21	0.40	0.12	0.14	0.07	0.05	0.10	0.31	0.17	0.31						
水痘		0.33	-	0.02	0.02	0.05	0.07	0.05	0.02	0.07	-	-	0.02	-	-	-						
手足口病	年齢3	2.00	-	0.14	0.55	0.40	0.38	0.29	0.12	0.07	0.02	0.02	-	-	-	-						
伝染性紅斑		0.12	-	-	-	0.02	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	0.02	-	-						
突発性発しん		0.38	-	0.07	0.26	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		1.60	-	0.19	0.55	0.40	0.17	0.12	0.07	0.10	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		0.60	-	-	0.05	0.07	-	0.14	0.05	0.02	0.05	0.02	0.10	0.05	-	0.05						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.10	-	0.10	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第29週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年7月27日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症	-	1	-	1	1	-
咽頭結膜熱	11	12	11	11	12	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	69	73	48	59	59	30
感染性胃腸炎	250	251	267	253	228	143
水痘	16	9	23	18	17	14
手足口病	26	34	28	53	97	84
伝染性紅斑	12	15	17	6	9	5
突発性発しん	19	22	22	19	22	16
百日咳	1	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	51	83	106	108	111	67
流行性耳下腺炎	32	42	30	35	38	25
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	4	4	3	5	4
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	491	546	556	567	599	398

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.01	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症	-	0.02	-	0.02	0.02	-
咽頭結膜熱	0.26	0.29	0.26	0.26	0.29	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.64	1.74	1.14	1.40	1.40	0.71
感染性胃腸炎	5.95	5.98	6.36	6.02	5.43	3.40
水痘	0.38	0.21	0.55	0.43	0.40	0.33
手足口病	0.62	0.81	0.67	1.26	2.31	2.00
伝染性紅斑	0.29	0.36	0.40	0.14	0.21	0.12
突発性発しん	0.45	0.52	0.52	0.45	0.52	0.38
百日咳	0.02	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1.21	1.98	2.52	2.57	2.64	1.60
流行性耳下腺炎	0.76	1.00	0.71	0.83	0.90	0.60
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.30	0.40	0.40	0.30	0.50	0.40
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	11.91	13.30	13.54	13.72	14.64	9.78

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。